



コンクリート塗装ガイドブック

名古屋高速道路公社(NES)

■ 規格・適合仕様

◎ 維持補修工事等共通仕様書(平成 18 年 5 月)

◆ 工法の標準仕様および適用区分

● B-4、B-12(柔軟型エポキシ樹脂)

○ タフガード NES 高欄・橋脚

(仕様 No.TG-125)

● B-10(ガラスクロス 1 層)

○ タフガード NES 高欄外面(側面)

(仕様 No.TG-126)

● B-11(ガラスクロス 2 層)

○ タフガード NES 高欄外面(下面)

(仕様 No.TG-127)

◆ 複合塗膜の品質規格

名古屋高速道路公社

規 格

● 維持補修工事等共通仕様書(平成 18 年 5 月)

◆ 工法の標準仕様および適用区分

分 類	仕 様	注 入		塗 装 (被 覆)
		対象ひびわれ	材 料	
橋 脚	ASR 骨材使用橋脚	幅 0.3mm 以上	土木補修用エポキシ樹脂注入剤 2 種	B-1(柔軟形エポキシ樹脂) B-2(柔軟形ポリウレタン樹脂) B-3(柔軟形ポリマーセメント系)
	上記以外の橋脚 (ひびわれの程度大)	同上	土木補修用エポキシ樹脂注入剤 1 種	B-4(柔軟形エポキシ樹脂)
高 欄 外 面	歩車道上等の第三者 の通行がある場合	—	—	側面 B-10(ガラスクロス 1 層) 下面 B-11(ガラスクロス 2 層)
	上記以外	—	—	B-4(柔軟形エポキシ樹脂)
高 欄 内 面	集中工事等、時間に 制限がある場合及び 供用後 10 年以上経過 している場合	—	—	B-12'(柔軟形エポキシ樹脂)
	上記以外	—	—	B-12(柔軟形エポキシ樹脂)

◆ 複合塗膜の品質規格

項 目	品 質	試 験 方 法
水透過阻止性	塗膜の透水率が 20ml/m・日 以下であること	道路橋の塩害対策指針(案) 記載内容及び JIS K 5400 による
耐アルカリ性	水酸化カルシウムの飽和水溶液に 30 日間浸漬しても、ふくれ、われ、はがれ 軟化溶出のないこと	
コンクリートとの 付着性	塗膜とコンクリートとの付着強度が 10 kg f / cm ² 以上であること	

タフガード NES 高欄・橋脚仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／柔軟形エポキシ系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

適合規格：名古屋高速道路公社

維持補修工事等共通仕様書（平成18年5月）

工法の標準仕様および適用区分 B-4、B-12（柔軟型エポキシ樹脂）

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアーブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	※注1 0.30	へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
中塗	タフガード ED中塗 (柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗	タフガード UD 上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注1 高欄内面で集中工事など、時間に制限がある場合および供用後 10 年以上経過している場合は B-12 とし、パテ材使用量を $0.4 \text{ kg}/\text{m}^2$ とする。

*1 この仕様は名古屋高速道路公社「維持補修工事等共通仕様書 第7章コンクリート構造物補修工事」(平成18年5月)高欄補修保護塗装 B-4 仕様、B-12 仕様の品質規格に適合します。

*2 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

タフガード NES 高欄外面(側面)仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系接着剤／ガラスクロス層／柔軟形エポキシ系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

適合規格：名古屋高速道路公社

維持補修工事等共通仕様書（平成18年5月）

工法の標準仕様および適用区分 B-10（ガラスクロス1層）

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイトンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.30	へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
接着	タフガード E クロス用中塗 N (エポキシ樹脂接着剤)	500	0.30	ローラー へら こて	貼り付け 30 分以内	—
貼付	ガラスクロス (平織 #200)		^{※注1} 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7 日以内	—
含浸目詰	タフガード E クロス用中塗 N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
中塗	タフガード ED 中塗 (柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗	タフガード UD 上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注1 重ねしろ幅 10 cm を考慮し、数量計算してください。

*1 この仕様は名古屋高速道路公社「維持補修工事等共通仕様書 第7章コンクリート構造物補修工事」(平成 18 年 5 月)高欄補修保護塗装 B-10 仕様(側面)の品質規格に適合します。

*2 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。

タフガード NES 高欄外面(下面)仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／エポキシ系接着剤／ガラスクロス2層／柔軟形エポキシ系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

適合規格：名古屋高速道路公社

維持補修工事等共通仕様書（平成18年5月）

工法の標準仕様および適用区分 B-11（ガラスクロス2層）

工程	塗料名 (一般名称)	目標膜厚 (μm)	標準使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し、施工に適した状態にする。また、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防さび、埋め戻しなどの断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガード E プライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガード E パテ N-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.30	へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
接着	タフガード Eクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)	1000	0.30	ローラー へら こて	貼り付け 30 分以内	—
貼付(1)	ガラスクロス (平織 #200)		※注1 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7 日以内	—
含浸目詰(1)	タフガード Eクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	貼り付け 30 分以内	—
貼付(2)	ガラスクロス (平織 #200)		※注1 1.0(m^2)	—	直ちに ～ 7 日以内	—
含浸目詰(2)	タフガード Eクロス用中塗N (エポキシ樹脂接着剤)		0.20	ローラー へら こて	16 時間以上 ～ 7 日以内	—
中塗	タフガード ED中塗 (柔軟形エポキシ樹脂塗料中塗)	60	0.26	ローラー はけ	16 時間以上 ～ 7 日以内	タフガードエポキシシンナー (0～5%)
上塗	タフガード UD 上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー はけ	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

※注1 重ねしろ幅 10 cmを考慮し、数量計算してください。

*1 この仕様は名古屋高速道路公社「維持補修工事等共通仕様書 第7章コンクリート構造物補修工事」(平成 18 年 5 月)高欄補修保護塗装 B-11 仕様(下面)の品質規格に適合します。

*2 パテの使用量は、コンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

● 製品安全に関する詳細な内容は、製品安全データシート (MSDS) をご参照ください。